

11月

広報

しよわ

平成23年(2011)

No.509

主な内容

- 第14回昭和の秋まつり……………P2
- 農業委員会だより……………P4
- ニュースフラッシュ……………P6



「引き継がれる開拓魂」

水汲み祭り実行委員会(見城保会長)では10月16日、「水汲み祭り」を開催しました。

当日は、同委員会メンバーが「出入の湧水池」からくみ上げた水を樽型のみこしに載せて追分・赤谷両地区を練り歩きました。



the most beautiful villages in japan

昭和村
群馬県

第14回 昭和の秋まつり



まつりの名物5千食分のごんにやく大鍋

2万8千人が来場

秋の味覚を楽しむ

村の秋の実りを祝う昭和の秋まつりが10月2日、村総合福祉センター駐車場を主会場に開催されました。

14回目を迎えるこのイベント。年々来場者が増え、村内はもちろん、県内外からのべ2万8千人が来場し村の秋の味覚を楽しみました。

まつりの目玉は5千食分のごんにやく大鍋。会場に漂う香りに誘われ大鍋の周りにはあつという間に長蛇の列ができました。

ステージ上ではヒーローショーやフラダンス、合唱やもち投げなどが行われたほか、屋内運動場ではタカラトミーによるベイブレード大会が開催され、大人も子どもも終日にぎわう昭和の秋まつりを満喫しました。





華麗なフラダンスを披露



2万8千人が訪れた会場



楽しい餅つき



大盛況の餅投げ



イーグルポイント市長らも秋まつりを満喫



大人気のベイブレード大会



売上の一部は村社会福祉協議会へ

商いを体験 ちびっこ商店街

村商工会が主催し、子どもたちに商売のおもしろさや難しさを体験してもらおうと実施している「ちびっこ商店街」が昭和の秋まつりに出店しました。

今年も小学5・6年生の9グループ52人が参加し、3回の経営会議を経て秋まつりに出店。ポップコーンや手芸品などの販売を行いました。

また、10月25日には各グループの代表者が村社会福祉協議会を訪れ売上の一部4,009円を寄付しました。

そのほか、餅つきなどで募った協賛金として、村商工会から19,561円、商工会青年部から8,795円が寄付されました。

農業委員会

だより

No.13

◎ 問い合わせ ◎
農業委員会事務局
(役場 産業課内)
TEL 24-5111

盗難防止パトロールを実施 農機具の保管に注意!!

村内において、トラクターや農業用トラック、畑で収穫期を迎えたりんご、白菜などの盗難が発生しています。農業委員会では、農産物を守り、農家の皆さんが安心して農作業に取り組めるよう、沼田警察署と連携して、深夜に農地

のパトロールを始めました。10月27日にはパトロール隊の出発式を行い、藤井貞充会長は、「収穫最盛期を迎えた農産物や農機具が被害に遭い危険している。農業委員が一人丸となって盗難の発生を防ぎたい。」とあいさつ。沼田警察

署の佐藤幸秀署長は、「地域の安全は地域で守るということを実践していただき感謝します。」と述べられました。農家の皆さんも、各自が農機具等の保管に十分注意してください。



あいさつする藤井会長(左)と佐藤署長(右)



隊員の意思統一が図られた出発式

渋川市農業委員会と意見交換会

隣接する渋川市へ、農地を求めて出耕作する農家が年々増えていることから、11月8日、渋川市農業委員会第2農地部会の委員20名と本村農地部会委員が意見交換を行いました。

ズな農地の貸し借りが行えるよう、活発に意見が交わされました。今後も互いの農業発展のために、交流を重ねることになりました。農家の皆さんにおいては、利用権設定等の貸借契約をきちんと結び、地域との調和を大切に耕作をお願いします。



全国農業新聞の購読を!!

担い手を応援し、農業経営と暮らしを支える専門情報紙です。村では購読料の半額を補助しています。

◎発行日 毎週金曜日
◎購読料 1ヶ月600円
(個人負担300円)

お申し込みは地区の農業委員または農業委員会事務局へ



Farmer's Voice
農業に従事する皆
さんの声を紹介し
ます。



藤井昭二さん
(41歳・藤井)

しました。資金
もかかりませ
し、農業をや
り、より個人
業を営んでい
くというつも
り
で始めました。
1年目は両親

えて、いい栽培方法や肥料・
農薬散布方法、使用方法など、
実際やってみて良かった方法
だけを取り入れるようにして
います。

就農して

私は16年間、会社勤めをし
てきました。会社員時代から、
自営業を始めたくていろいろ
な人にアドバイスを頂いてい
ましたが、父から農家を継い
でほしいと言われ就農を決意

に仕事を教わりながらでし
たが、2年目からは経営主を任
されました。野菜の作付けや
収入面でも気が抜けない日々
となりましたが、そのことが
自分にはとてもプラスになり、
現在があると思っています。

今年で就農して6年目。こ
れまでの農業を振り返ってみ
ると、両親にも農業を教え
てもらいましたが、同業者の方
にもいろいろ指導してもらい
ました。そこで自分なりに考

これからの目標ですが、現
在の2倍の作付面積と販売強
化の2点に重点を置き、日々
作業をしていきたいと思っ
ています。作付面積を増やすだ
けでは安定した収入が見込め
ませんので、良質な野菜を栽
培し、自分で販売窓口を作っ
て、安定出荷、安定収入を目指
たいと思います。

最後に、農業は自分とと
も相性が良いです。毎年同じ
野菜を作っても、同じものが
できない。そんなところが農
業は難しく、またとても楽し
いです。

農業者のための 公的年金

農業者年金に 加入しませんか

農業委員会では、農業者年金へ
の加入推進を行っています。

新しい農業者年金制度は、安心
して頼れる魅力ある制度です。

- ・ 農業に従事する方でしたら広く
加入できます
- ・ 少子高齢化時代に強い積立方式
の年金です
- ・ 保険料は月額2万円から6万7千
円までの間で自由に選択できます
- ・ 終身年金で80歳までの保証付きです
- ・ 支払った保険料は全額が社会保
険料控除対象です
- ・ 担い手には保険料の国庫補助が
あります

詳しくはJAまたは
農業委員会事務局まで

「農業委員会委員選挙人名簿」の整備を行います

「農業委員会委員選挙人名簿」とは、農業委員会委員選挙の選挙権を有する人の名簿です。

この名簿は、農業委員会が毎年1月1日現在の各農家の状況を「登録申請書」により審査し、これをもとに選挙管理委員会が作成します。

農業委員会では来年1月1日現在の状況を審査するため、12月中旬に各区長さんを通じて「農業委員会委員選挙人名簿登録申請書」を配布します。次の要件を満たす方は、申請書に必要事項を記入・押印のうえ、来年1月4日（水）までに区長さんに提出してください。

選挙人名簿に登録できるのは、次の要件を満たす人です。

- ①平成24年1月1日現在、昭和村に住所を有する人
- ②平成24年3月31日現在で満20歳以上の人
- ③農業経営者で10アール以上の農地を耕作している人、または同居の家族で年間60日以上農業に従事している人

※申請書の提出がない場合は、本来なら選挙権を有する人であっても、選挙人名簿には登録されません。お忘れのないようご注意ください。



忘れずに提出を!!



りりしい表情で分列行進をする消防団員

消防団が秋季点検を実施

村消防団(竹吉弘行団長)では10月9日、総合運動公園多目的グラウンドで秋季点検を行いました。

午前中に現地に集合した消防団員は、利根沼田広域中央消防署職員の指導を受



元気いっぱい幼年消防クラブ

けながら点検項目を入念にチェック。きびきびとした態度で訓練を行いました。

晴れ渡った秋空の下、午後1時から行われた秋季点検には24人の消防団員が出席。村消防委員や各区長らが見守るなか、姿勢服装や機械器具の点検が行われたほか、ラッパ吹奏や各分団による部隊訓練、ポンプ操法、一糸乱れぬ見事な分列行進が披露されました。

また、第一・第二・子育保育園の園児たちによる幼年消防クラブ分列行進が行われ、元気いっぱいに行進する園児たちが会場から暖かい拍手が送られました。

見事な舞で会場を魅了

村舞踊協会(竹之内みち江会長)が主催する第17回チャリティー舞踊発表会が10月16日、公民館多目的ホールで開催されました。

今年で17回目を迎えるこのチャリティー舞踊発表会は、同協会が舞踊を通じて村の社会福祉に貢献できればと、平成7年から行われています。

発表会では、村舞踊協会に加盟する7団体がそれぞれ日頃の練習の成果を発表。午前と午後の2部、54演目にわたって見事な舞踊を披露し、会場に詰めかけた観客を魅了しました。



艶やかな舞で会場を魅了

また、午前の第1部終了後には義援金贈呈式が行われ、会場で募った浄財12万5,144円が竹之内会長から村社会福祉協議会野田敏夫会長に手渡されました。



息のあった舞を見せる参加者

村農業研究会が義援金

昭和村農業研究会(林祐司会長)から10月27日、東日本大震災で被災された方々への義援金74,667円が寄せられました。

これは、10月2日に開催された「昭和の秋まつり」で同研究会が振る舞った、こんにやく大鍋の協賛金から義援金として村へ寄せられたもの。

この日は林会長が村を訪れ、加藤村長に義援金を手渡しました。林会長は「この義援金が少しでも被災された方々の役に立てば」と話してくれました。



義援金を手渡す林会長



息のあった演奏で会場を魅了した昭和中プラスバンド部

秋の夕べの素敵なコンサート

昭和中学校プラスバンド部(石井亜結理部長・部員23人)では10月23日、秋の夕べコンサートを開催しました。

コンサートは3部構成で行われ、第1部はクラシック、第2部はアンサンブル、



3年生による見事な合奏



来場者も一緒に楽しみました

そして第3部は趣向を凝らしたエンジョイステージとして、テレビドラマの主題歌などから素晴らしい演奏と多彩なパフォーマンスを披露。「マルマルモリ」では、演奏とともに来場者がステージで踊るなど、一緒に楽しむ素敵なステージとなりました。

今年で19年目を迎えた秋の夕べコンサート。会場となった公民館多目的ホールには、たくさんの方々が詰めかけ、あつという間に満席に。部員たちが奏でる見事なハーモニーに会場が一体となって盛り上がり、アンコールの聲が上がるなど大盛況となりました。

開拓魂引き継ぐ水汲み祭り

追分・赤谷両地区の農業後継者らで組織する水汲み祭り実行委員会(見城保会長)主催の「水汲み祭り」が10月16日、追分住民センターで開催されました。

このお祭りは、先人の開拓の偉業と苦労、その想いを忘れないようにと、追分・赤谷地域の農業後継者で組織する「三代目」を中心として同実行委員会を立ち上げ、地域住民に呼びかけ始めたお祭り。今年で8年目を迎えます。

開拓当時は、特に生活用水の確保に苦労しており、先人にとって貴重な生活用水の水汲み場だった村指定史跡の「出入

りの湧水池」から水を会場に運びます。

当日は、同委員会のメンバーらが午前中に出入りの湧水池を塩と酒で清めた後に水を汲み上げ、樽型のみこしに入れて出発。太鼓とかねを鳴らしながら追分・赤谷両地区を巡り、祭りの会場となった追分住民センターまでの道のりおよそ10kmを練り歩きました。

また、午後1時から始まったお祭りでは、追分住民センターでさまざまな催しが行われ、子どもやお年寄り、中国人研修生らも参加。たくさんの方々が賑わいました。



湧水池に集まった水汲み祭り実行委員会のメンバーら

石坂建設(株)が

プランターを寄贈

石坂建設(株)(諸田光二社長)から10月19日、道の駅「あぐりーむ昭和」に木製のプランター5台を寄贈していただきました。

これは、同社の地域貢献の一環として道の駅に寄贈していただいたもの。材料には村の間伐材の杉を使用。丸太をくりぬき、痛まないよう表面に焼き目を入れるなど、ひとつひとつ手作業で作られています。

プランターには今後、季節ごとの花が植えられる予定です。ご厚意ありがとうございます。ごさいます。



寄贈していただいたプランター

今月のイチオシ



プリズン・トリック

遠藤 武文 (著)
講談社

刑務所内での密室殺人。社会派でありながら超本格。読み落としていい箇所はラスト一行までどこにもない。あなたは絶対に鉄壁のトリックを見破れない。そして必ず、二度読む。第55回江戸川乱歩賞受賞作。



裏閻魔

中村 ふみ (著)
エイ出版社



ぬるい毒

本谷 有希子 (著)
新潮社



びんぞろ

戌井 昭人 (著)
講談社



恋しぐれ

葉室 麟 (著)
文藝春秋

公民館図書室利用時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。このほかにも、たくさん楽しい本が皆さんを待っていますので、ぜひご利用ください。



交流ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご夫妻の登場者を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さんどしどしご応募ください。【問い合わせ】役場企画課 広報統計係 ☎24-5111 (内線141)

二人三脚で

50年

「色々なことがあったけれど、特に昭和22年のカスリン台風で子どもの頃住んでいた家が大水で流されて、あの時は本当に大変だったよ」と重太郎さん。この台風により、現在の場所に移り住んでこられたそうです。農業を営み、養蚕や野菜、果物などを栽培されてきたお二人。「農業も今は昔と比べて様変わりしたね。当時は牛を使ったり、鍬を担いで畑まで歩いて行ったり」とお二人は振り返ります。「今は自分たち

「孫の成長について、見るのが楽しみなので、健康に気をつけて過ごして行きたい」と笑顔で話してくれました。

「孫の成長していく姿を見るのが楽しみなので、健康に気をつけて過ごして行きたい」と笑顔で話してくれました。

「色々なことがあったけれど、特に昭和22年のカスリン台風で子どもの頃住んでいた家が大水で流されて、あの時は本当に大変だったよ」と重太郎さん。この台風により、現在の場所に移り住んでこられたそうです。農業を営み、養蚕や野菜、果物などを栽培されてきたお二人。「農業も今は昔と比べて様変わりしたね。当時は牛を使ったり、鍬を担いで畑まで歩いて行ったり」とお二人は振り返ります。「今は自分たち

「色々なことがあったけれど、特に昭和22年のカスリン台風で子どもの頃住んでいた家が大水で流されて、あの時は本当に大変だったよ」と重太郎さん。この台風により、現在の場所に移り住んでこられたそうです。農業を営み、養蚕や野菜、果物などを栽培されてきたお二人。「農業も今は昔と比べて様変わりしたね。当時は牛を使ったり、鍬を担いで畑まで歩いて行ったり」とお二人は振り返ります。「今は自分たち

「色々なことがあったけれど、特に昭和22年のカスリン台風で子どもの頃住んでいた家が大水で流されて、あの時は本当に大変だったよ」と重太郎さん。この台風により、現在の場所に移り住んでこられたそうです。農業を営み、養蚕や野菜、果物などを栽培されてきたお二人。「農業も今は昔と比べて様変わりしたね。当時は牛を使ったり、鍬を担いで畑まで歩いて行ったり」とお二人は振り返ります。「今は自分たち

「孫の成長を楽しみに」



星 重太郎さん(75歳) ・ 吹 張 ミ つさん(75歳)
(昭和36年9月1日入籍)



拝啓 昭和村…

このコーナーでは、村出身者や村にゆかりのある方からの村への思いやメッセージを紹介します。



たて しんいち
楯 紳一さん(61歳)

出身: 神奈川県横浜市
在在地: 同上
職業: (有)古夢代表取締役社長、横浜中華街発展会副理事長、村ふるさと大使など
趣味: 登山、ハイキング、スキー、ドライブ

昭和村の皆様こんにちは！私は横浜中華街永楽製麺所で麺をつくり販売しています。横浜市からの要請で、第一回昭和の秋まつりに「横浜中華街」として参加したのがきっかけで、その後毎年参加させて頂いております。回を重ねるごとに来場者も増え、今や一大秋まつりとなり、参加させて頂ける事が大きな楽しみとなっております。今年のみちの駅「あぐりーむ昭和」ができ、そちらにも麺や中華食材の販売と「さくら工房」の皆様にお世話になり、ラーメンも食べられる様にして頂いております。中華街から三時間のドライブで行けるので機会のあることにお邪魔し、四季折々楽しませて頂いております。家族皆で「第二のふるさと」と思っております。

今後は昭和村の野菜やこんにやく等の特産品を年間2,100万人の来場者のある横浜中華街各店での使用や販売、広報等出来る様に架け橋として頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともお付き合ひよろしくお願い致します。

次回登場者紹介

子供の頃からの友人です。



つづみ ようすけ
堤 洋介さん
(22歳・入原上)

「現在」

私は現在、実家の家業を継ぎつつ商工会と消防団に所属しています。

どちらも先輩は良い人たちばかりで、とても仲良くさせてもらっています。

特に消防団では、まだ若輩の私に優しく作業のやり方や、機具の扱い方を教えてくれ、たまに飲み会などに連れて行ってくれます。

消防団の先輩方には本当に良くしてもらい、とても感謝しています。

消防団はとても楽しいので、昭和村に帰ってきている同級生たちにも是非入ってもらいたいです。

最後にいつも私を支えてくれてる家族と友人たちにとっても感謝しています。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
次回の登場者は、生方 和宏さん(22歳・森下下)です。

はっらっ
トーク



サッカーに親しむ園児たち

ボールを蹴りサッカーに親しむ

子どもたちにボールを蹴る楽しさを知ってもらおうと、NPO法人J-Wingsが毎月村内の各保育園で行っているサッカー教室が10月19日、第二保育園で開催されました。

教室には、同法人が運営するジュニアユースクラブ「FC KLIRO」で監督を務める青山拓さんと中山健太コーチが来園。子どもたちは青山監督らの指導を受けながら、ボールフィーリングやゲームを通じてサッカーに親しみました。

秋晴れのもと快走

大河原小学校では10月25日、校内マラソン大会を開催しました。

大会当日は1年生1km、2年生1.5km、3年生と4年生女子は2km、4年生男子と5・6年生女子は2.5km、5・6年生男子2.8kmのコースにそれぞれ挑戦。

沿道には子どもたちの走る姿を見ようと多くの人たちが集まり、快走する子どもたちに大きな声援を送っていました。

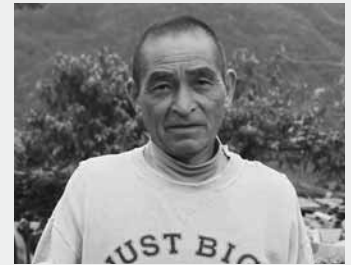


元気に校門を駆け出す生徒たち

めずらしい蜂の巣を発見



珍しい形のハチの巣



ハチの巣取りの名人高橋さん

池原の根岸幸子さん宅で珍しい形のスズメバチの巣が発見されました。

巣の駆除にあたったのは、村で長年ハチの巣を駆除しているハチの巣取りの名人、高橋文吉さん(入原下)。

見つかったハチの巣は小型スズメバチの巣で、先の細くなった珍しい形をしています。

高橋さんは「ハチの巣の駆除をはじめて20年くらい経つけど、こんなめずらしい形の巣を見たのは初めて」と話してくれました。

秋晴れのもととはつらつプレー

NPO法人J-Wings(竹内敏昭理事長)主催の第1回昭和村グラウンドゴルフ大会が10月27日、千年の森J-Wingsで開催されました。

これは、グラウンドゴルフを通じて健康づくりと有意義な時間を過ごしてもらうことを目的に、同法人が開催したもの。

大会では、村内各地区の老人会や高崎市などから20組およそ80人が参加。

参加者は、秋晴れのさわやかな空の下、それぞれが優勝を目指し、はつらつとプレーを楽しみました。



さわやかにプレーを楽しむ参加者

身近な話題・情報をお寄せください。連絡先は、役場企画課 ☎24-5111です。

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

第5回コンニャク杯を開催

村ゲートボール協会(相澤光春会長)主催のゲートボール大会・第5回コンニャクカップが10月6日・7日の両日、村総合運動公園芝生広場で開催されました。

晴天に恵まれた大会には、県内はもとより関東近郊から60チームおよそ300人が参加。優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

参加者は、日頃の練習の成果とチームワークを発揮して試合に集中。会場となった総合運動公園は緊張と熱気に包まれていました。



熱戦を繰り広げる参加者

秋の味覚サツマイモ掘り



こんなにたくさん掘れたよ！

第一・子育ての年長・年中組の園児たちが10月21日、旬菜館に隣接する収穫体験農場「やさしい王国ファーム」でサツマイモ掘りを行いました。

これは、村商工会が同農場で育てていたもので、子どもたちに喜んでもらおうと今回のイモ掘りを企画。

園児たちは、スコップを片手にツルや土に悪戦苦闘しながらも夢中でサツマイモを掘り取り、「見て！こんなにいっぱいとれたよ！」と大きな歓声を上げていました。

真っ赤に実ったりんごを味わう

第一保育園の年長組18人が10月21日、滝寺りんご団地でりんご狩りを楽しみました。

これは、同団地でりんごを栽培している後藤政昭さん(滝寺)が「園児たちに旬のりんごを味わってもらおう」と企画。毎年園児たちを招待しています。

園児たちは、後藤さんからりんごのもぎ方の説明を受け、真っ赤に実った大きなりんごをもぎ取ると満面の笑顔を浮かべていました。

後藤さんは「自分で収穫する楽しい思い出と美味しいりんごを持ち帰り、家族でだんらんしてもらえれば嬉しいです」と話していました。



美味しいりんごをありがとう

村のお知らせ

役場 24-5111
 教育委員会 24-5120
 公民館 ☎

(特別)児童扶養手当制 度を「存じ」ですか？

保健福祉課 内線131

児童扶養手当は父子・母子家庭などを対象に、特別児童扶養手当は重度の障害のある子どもを育てている人に、それぞれ支給されます。

次に該当する人で、まだ申請していない人は、保健福祉課福祉係へご相談ください。

児童扶養手当

■対象 次のいずれかの条件を満たす児童(満18歳の3月31日まで)を育てている父・母や親族など

■条件 ①父母が婚姻(内縁関係含む)を解消した ②父または母が死亡した ③父または母が重度の障害者(国民

年金の障害等級一級程度)

④父または母の生死が明らかでない ⑤父または母から1年以上遺棄されている ⑥父または母が法令で引き続き1年以上拘禁されている ⑦母が婚姻しないで出産した ⑧父・母ともに不明である児童(孤児等)

■対象外となる場合

①父・母・養育者などが公的年金(老齢福祉年金除く)を受給できる ②所得が限度額を超えている ③児童が児童福祉施設に入所しているなど

特別児童扶養手当

■対象 20歳未満の在宅重度心身障害児(障害者手帳1級〜3級程度、療育手帳B中以上の知的障害児など)を育てている保護者

■対象外となる場合 前年度所得が一定額以上の人や、児童が障害により公的年金を受けている

犬の「フン」放し飼い みんなの迷惑です

保健福祉課 内線132

最近、犬の「フン」や「放し飼い」による苦情が多く寄せられています。

犬のフンは不衛生だけでなく、人の健康を害する寄生虫の卵を含んでいることがあります。

散歩中、愛犬のしたフンはビニール袋などに入れて、必ず持ち帰り、ゴミとして捨てるなど適正に処理しましょう。

また、犬の放し飼いは大変危険です。必ずつないで飼うようにしましょう。

親子料理教室を開催

保健福祉課 内線132

村では、毎月第1日曜を「昭和村食育の日」とし、親子料理教室を開催します。

■日時 12月4日(日)午前10時〜午後1時

■対象者 村内の小学1〜6年生とその保護者

■内容 クリスマス料理ほか

■場所 保健センター調理室

■参加費 大人350円、子ども250円(当日徴収します)

■募集人数 20組

■その他 エプロン・三角巾・上履きをご持参ください

■申込期限 11月25日(金)

■問い合わせ・申し込み 保健福祉課健康係

福祉医療費受給資格者証の申請はお済みですか？

福祉医療費制度は、子ども、重度心身障害者、または母子家庭等の一定の要件を満たす方の医療保険自己負担額を無料化する地方自治体(県と村)の制度です。

右表のいずれかに該当する人で福祉医療受給資格者証の交付を受けていない人は、役場保健福祉課で申請をしてください。

福祉医療費受給資格者証は、県内の医療機関で受診するときに、保険証と一緒に窓口提示してください。県外での受診や治療用装具を装着した場合は、負担金を支払ってから領収書を持参し村へ申請してください。

■注意 母子・父子家庭の人は、結婚した場合(事実婚も含む)は資格を喪失しますので、届出をしてください。また、子どもの受給資格は保育園や学校で「けが等」をした場合には、保育園・学校の災害共済

保険が優先となります。まずは保育園・学校に連絡してください。もし、福祉医療費受給資格者証の使用と保育園・学校の災害共済給付の両方を受けたときには、福祉医療費分を返還して頂くことになります。○昭和村に住所がある医療保険加入者のうち、下表のいずれかに該当する方が対象です。

区分	対象者	手続きに必要なもの
子ども	0歳児〜中学校3年生の年度末(3月31日)まで	保険証・印鑑
重度心身障害者	次のいずれかに該当する方	
	・特別児童扶養手当1級の対象となった方	証書・保険証・印鑑
	・障害年金1級の該当となった方	年金証書・保険証・印鑑
	・身体障害者手帳1・2級の交付を受けた方	身体障害者手帳・保険証・印鑑
母子家庭	療育手帳の交付を受け、判定がAの方	療育証書・保険証・印鑑
父子家庭	18歳未満の児童とその児童を扶養している母(ただし、所得税非課税者のみ)	保険証・印鑑
親のない子	18歳未満の親のない児童(ただし、所得税非課税者のみ)	保険証・印鑑

*転入者は、福祉医療費受給資格者証交付状況証明書を提出してください。

■問い合わせ先 保健福祉課保険係(内線133)

クイズ キャッチボール



■もんだい

第14回昭和の秋まつりが10月2日、村総合福祉センター駐車場を主会場に行われ、今年も大勢の来場者で賑わいました。

それでは問題です。今回の昭和の秋まつりの来場者は「〇万・〇千人」だったでしょうか？

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品=正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締め切り=12月2日(金)。▶発表=「広報しょうわ」12月号。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ
住所(行政区も)
氏名・年齢
TEL
投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。

37911298
切手
昭和村大字系井三八八
昭和村役場
企画課
広報統計係

▶10月号のクイズの答えは、「田原・大堀地区」でした。応募総数は3通。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★河田 望来(6歳) 北 部
★本 部 みゆう(5歳) 三 ツ 谷

男性のための

料理教室を開催

保健福祉課 内線132

■日時 12月16日(金) 午前10時～午後1時30分

■対象者 村内に住む男性

■場所 保健センター調理室

■内容 手作りそば他

■参加費 500円

■申込期限 12月9日(金)

■その他 エプロン・三角巾をご持参ください

■問い合わせ・申し込み 保健福祉課健康係

訂正とお詫び

広報しょうわ10月号「ニュースフラッシュ(9ページ)掲載の「社会人としてのマナーを学ぶ」で、下段写真のキャプションが「田原氏(左)と強矢氏(右)」とありましたが正しくは「田原氏(左)と強矢氏(左)」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

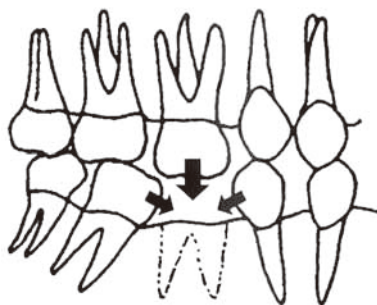
地域包括支援センターだより

歯と口の健康づくり③

お口を健康にしましょう!

今回は歯を抜いた場合の手入れについて紹介します。歯を抜いたままにしておくと周囲の歯が動いてしまい、かみ合わせが乱れてしまいます。そうすると、入れ歯を作るのも大変です。入れ歯を入れた後も残っている歯(特にパネのかかっている歯)を大切にしましょう。

歯科医院では健康な歯と口を維持するために歯石の



除去など予防的な処置をしてくれます。定期的なお口のチェックを受けましょう。

◆◆ 広報 文芸 ◆◆

俳句

サンマ焼くけぶるむらさき
秋の色 大河原 一寿

鯛雲忌日今日とは知らず
坂田 保男

山頂をめざす一歩や鯛雲
真下 章子

花茂 蚕声

いわし雲大漁の使者とはう
れしかり 小林 仁作

豊漁を祝ふが如き鯛雲
横坂 成庄

飛行機に行く先広がる鯛雲
金井 糸子

風よりも空冷やかに鯛雲
須藤 澄子

短歌

「これよりは第七歌集」の
文字哀しロスタイムなど言
葉のみにて 今井 恭三郎
這ひはひは以外に早し曾孫
の目線にあはせ並びて這へ
ば 川端 もと

高原の茄子や胡瓜の実がし
まり常より厚くむく秋の夜
倉沢 美代子

黒土にはうれんそう生へ四
条ごと朝日を受けて赤城野
続く 諸田 義幸

災害地の人等はいかにすご
すらん身に泌み入る如秋風
が吹く 新木 たき

保育園の法被姿の運動会だ
んべー踊りに拍手の止まぬ
阿部 トシ子
秋の夜になつかしき夢たた
せ来る八十路の胸に夫は住
みをり 須藤 澄子

帰り来て車を降りるその先
の金木犀が俄に香る
堤 あさ江





広く村民の皆さんに呼びかけたいことがありましたら、このページをご利用ください。

募集

未就業の
看護・介護職員を募集

◆沼田利根医師会

医師会では、医療・介護現場での就業体験(働きながらの研修)を通し安定して就業できる環境を提供しています。看護職は医療現場を長く離れた方・勤務経験のない方、そして介護職は勤務経験のない方・資格のない方でも安心して働けます。

研修期間は3か月で、その間も給与が支給され、研修終了後には、研修施設の正規職員として勤務できます。ぜひ、この機会にご応募ください。

▼実施期間 3月31日まで

▼申し込み・問い合わせ 沼田利根医師会 ☎0278-

23120558

お知らせ

親子ふれあい

交流事業を開催

◆昭和村母子会事務局

昭和村母子会では、村内のひとり親家庭や寡婦・寡夫の皆さんを対象に、親子ふれあい交流事業を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

▼期日 12月3日(土)

▼場所 としまえん

▼参加費 大人6,000円、子ども4,500円(小学生以下)※入園料・昼食代含む

▼申込期限 11月28日(月)

▼申し込み・問い合わせ 昭和村社会福祉協議会 ☎0278-201126

ふるさと

歴史文化講座を開催

◆昭和村ボランティアガイドの会

昭和村ボランティアガイドの会では、村民の皆さんに「ふるさと昭和村」の歴史・文化を再発見していただく機会として、ふるさと歴史文化講座を開催します。

受講料は無料。皆さんの参加をお待ちしています。

▼開催日 ①12月17日(土)、②1月28日(土)、③2月26日

(日)、④3月24日(土)

▼内容 ①昭和村の歴史入門(講師 島田民夫)、②昭和村の古代史について(講師 角田勝美)、③古文書に見る昭和村の歴史(講師 竹内惣兵衛・島田民夫)、④石仏が語る民間信仰(講師 群馬石仏研究会会長 金井竹徳氏)

▼時間 各講座とも午後2時～午後3時30分

▼場所 公民館大会議室

▼申込期限 12月12日(月)

▼申し込み・問い合わせ 昭和村役場企画課地域振興係 ☎0278-2415111

お客さま窓口

閉店のお知らせ

◆東京電力株式会社

この度の福島第一原子力発電所の事故により、発電所周辺地域の皆さまをはじめ、お客さま、広く社会の皆さまに、大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを改めて心よりお詫び申し上げます。

このたび、10月31日をもって、次のお客さま窓口を閉店させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、お客さま窓口閉店後のお支払いにつきましては、



おまわりさんからののお知らせ



◎振り込め詐欺に注意！◎

県内において、息子や孫を騙って「風邪をひいた」「携帯電話が壊れて、新しい携帯番号を教える」等という振り込め詐欺の前兆電話が多数かかっています。

○あわてずに家族や警察に相談して、振り込め詐欺の被害に遭わないように注意してください。



◎交通死亡事故多発◎

県内では、交通死亡事故が多発しています。

- 運転者の皆さん、夕暮れ時は早めにライトを点灯し、こまめなライトの切り替えにより安全を確認してください。
- 高齢者の皆さん、道路を横断するときは、しっかり左右を確認してください。夕暮れ時や夜間の外出は、明るい服装にしたり、反射材を利用しましょう。

特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの人は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。
◆日時：12月7日(水)、午後1時30分～4時、**◆会場**：役場会議室

こころの相談

「眠れない」、「イライラして落ち着かない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。
◆日時：12月2日(金)、午後1時30分～(事前に電話予約を)、**◆会場**：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185

女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。
◆日時：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時、**◆相談専用電話**：☎027-231-4488

FM OZE 行政情報番組 とれたて情報昭和村

放送日：毎週土・日 午前9時50分～10時
 タイトルコール：ちびっこ商店街 参加小学生
 11月は「第52回昭和村文化祭」等の情報をお伝えします。

今・月・の・納・期

国民健康保険税6期、水道料金・下水道使用料4期、保育料11月分、学校給食費11月分は、11月30日(水)が納期です。納期内納付にご協力ください。

わが村の人口

人口 7,624人 (-5)
 男 3,773人 (-6)
 女 3,851人 (+1)
 世帯数 2,311世帯 (+2)
 ※()内は前月比
 11月1日現在(住民基本台帳人口)
 村の面積 64.17 平方キロメートル

電気料金等振込用紙をご持参のうえ、お近くのコンビニエンスストア等にて、お支払い頂きますようお願い致します。
▼閉店したお客さま窓口 沼田営業センター
▼閉店後のお客さま窓口 渋川支社(渋川市石原12-1)
▼お問い合わせ 群馬力スタマーセンター ☎0120-991522(月～金 午前9時～午後7時)

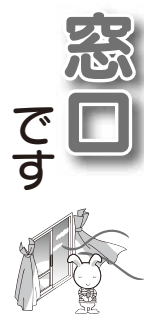
パスポートの申請窓口が変わります

◆群馬県パスポートセンター
 平成24年1月から、昭和村に住民登録をされている方は、パスポートの申請・受取窓口が昭和村役場になります。

このままでの申請窓口(利根沼田県民局)は利用できなくなりますのでご注意ください。
社会保険料(国民年金保険料)控除証明書は大切に保管を
 国民年金保険料は所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。(その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します)
 この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられていますので、平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年10月下旬から11月下旬ま



でに日本年金機構から送付されます。
 年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。
 なお、10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納付された方には、来年の1月下旬に送付されます。
 ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。
 社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の照会は、渋川年金事務所 ☎0279-12211607へお問い合わせください。



うぶごえ
 □お誕生おめでとうございます。
 10月届出分

森下中組 眞下 仁香ちゃん	松ノ木 町田 清二さん	鎌 沢 廣田 和作さん	永井下組 藤井 千代子さん
美 貴 奈 さんの子9月28日生	平 第 二 82歳 10月9日没	常 木 飯塚 勝二さん	83歳 10月5日没
藤井 加藤 光亮くん	田 岸 吉野 やまさん	60歳 10月6日没	
和 昭 奈津子 さんの子9月28日生	藤 井 竹内 計廣さん	89歳 10月16日没	
赤城原 武井 柚季ちゃん	生 越 熊谷 わかささん	74歳 10月18日没	
麻希貴 さんの子10月6日生	赤 谷 徳江 ますさん	84歳 10月18日没	
森下中組 竹吉 葵ちゃん	温 正 和 林 恭一さん	93歳 10月24日没	
垂衣也 さんの子10月12日生	滝久保 林 心愛ちゃん	70歳 10月25日没	
温 正 和 さんの子10月14日生	吹 張 山口 はまじさん	93歳 10月25日没	
追 分 星野 國男さん	吹 張 中村 みち江さん	60歳 10月25日没	
85歳 10月4日没	石井 泰秋さん	88歳 10月30日没	

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。